

《概要版》



東 金 市

TOGANE CITY SPORTS PLAN



スポーツ推進計画（改定版）

令和5年3月 東金市教育委員会

教育部 スポーツ振興課 〒283-8511 東金市東岩崎1-1 ☎ 0475-50-1189

第1章

計画改定の趣旨と背景

■計画改定の趣旨

- ◆平成30年3月に「東金市スポーツ推進計画」を策定し、「する」、「みる」、「ささえる」の3つの柱（基本目標）により様々な施策を展開してきたが、令和2年1月以降、新型コロナウイルス感染症の影響を受け、「東金・九十九里波乗りハーフマラソン」などのスポーツイベントは相次ぎ中止や延期を余儀なくされた。
- ◆今後も、感染状況等を注視し徹底した対策を継続することが不可欠であると考えるが、東京2020オリンピック・パラリンピックの開催効果を一過性のものとせず、これまでの施策の進捗状況や社会情勢等を踏まえ、更なるスポーツ振興に向けた必要な見直しを行う。

■計画の位置づけ

- ①スポーツ基本法第10条第1項に基づくスポーツ推進に関する計画
- ②「第3期スポーツ基本計画」（令和4年3月文部科学省策定）ならびに「第13次千葉県体育・スポーツ推進計画」（令和4年3月千葉県策定）を踏まえた計画
- ③「東金市第4次総合計画・前期基本計画」（令和3年3月東金市策定）を補完し、「第2期東金市教育振興基本計画」（令和4年3月策定）などとの整合性を図る

■計画の期間

令和5（2023）年度から令和9（2027）年度までの5年間

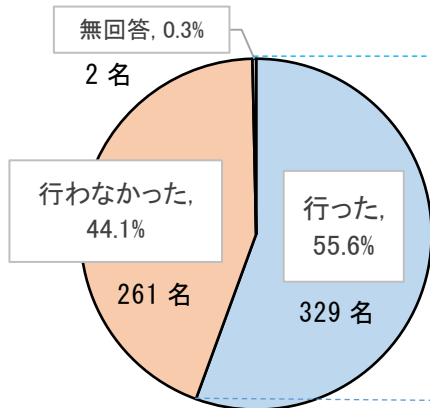
第2章

東金市のスポーツの現状

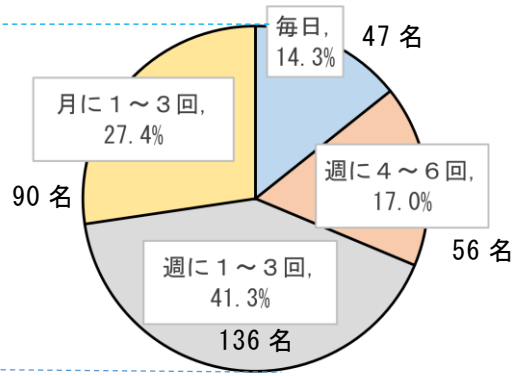
■東金市スポーツアンケート調査（実施：令和4年8月）（回答数：592件）

（1）市民の運動・スポーツの実施頻度について

●この1年間で運動・スポーツを行った市民の割合

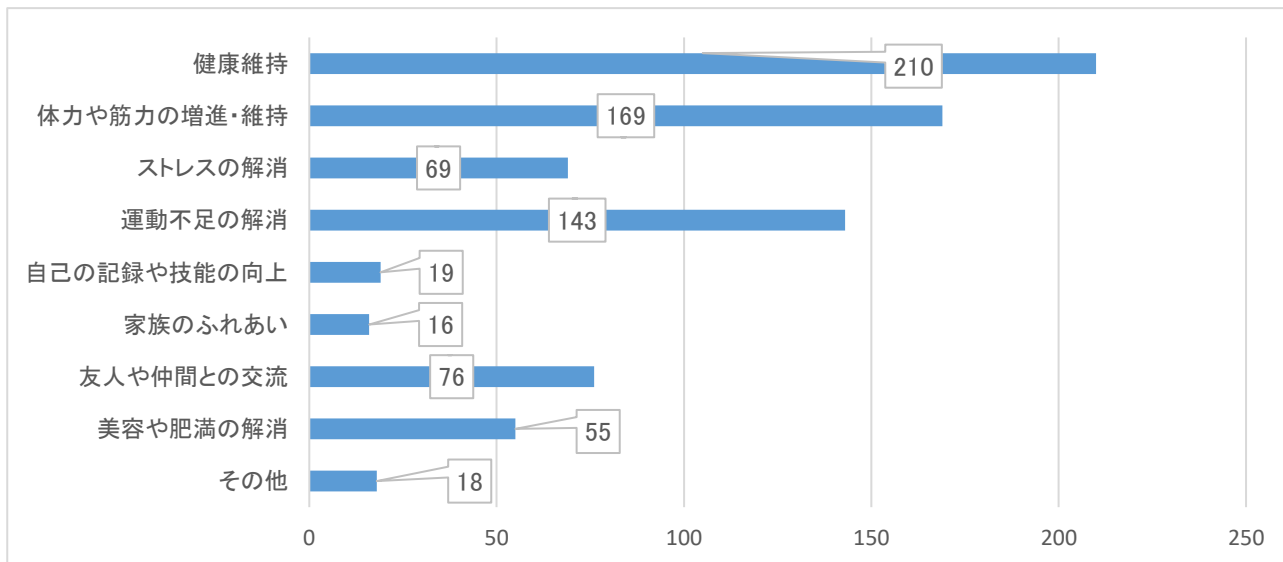


●この1年間で運動・スポーツを行った市民のうち、実施頻度の割合



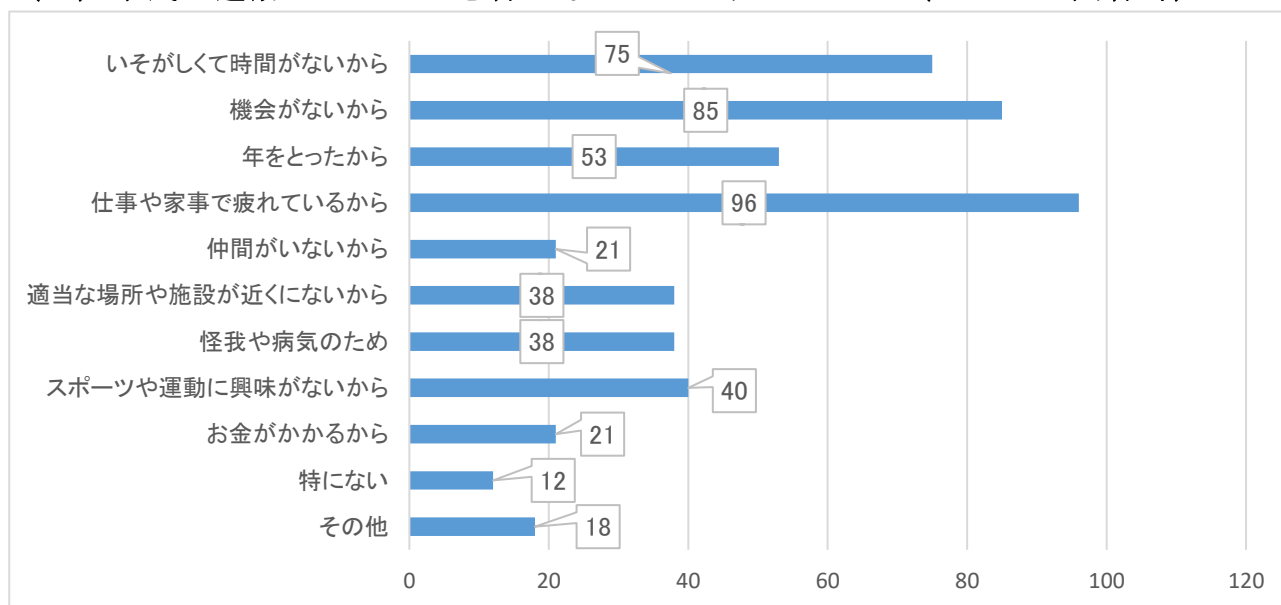
この1年間で運動・スポーツを行った市民は55.6%で、実施頻度は週に1～3回が41.3%、週に4～6回が17.0%、毎日が14.3%となっており、回答した市民の40.4%が、週1回以上運動・スポーツを行っていることとなります。

（2）市民の運動・スポーツを行う理由について（3つまで回答可）



運動・スポーツをする理由としては、「健康維持のため」、「体力や筋力の増進・維持のため」、「運動不足の解消」が上位3つを占めていますが、「友人や仲間との交流」、「ストレスの解消」、「美容や肥満の解消」を目的に、運動・スポーツを行っている回答も多くありました。

(3) 市民の運動・スポーツを行わなかった理由について（3つまで回答可）



運動・スポーツを行わなかった理由としては、「仕事や家事で疲れている」、「機会がない」、「いそがしくて時間がない」が、回答の上位3番目までを占めています。

第3章

計画の基本的な考え方

■基本理念

健やかで活力に満ちたライフスタイルの支援

市民一人ひとりが生涯にわたり、年齢、性別、職業、障がい等の有無を問わず、それぞれのライフステージで、誰もが様々なかたちでスポーツに関わることができる環境づくりを目指し、心身ともに健康で豊かなスポーツライフの実現

■施策の体系



第4章

施策の展開と基本目標

■ ライフステージに応じたスポーツ・レクリエーションの推進【する】

重点施策	目 標
生涯スポーツの推進	
子どものスポーツの推進	◎地域移行の際の中学校の運動部加入の割合を向上する
成人スポーツの推進	◎成人市民の週1回以上のスポーツ実施率を50%以上とする(現状40%)
高齢者スポーツの推進	◎高齢者の週1回以上のスポーツ実施率を55%以上とする(現状45%)
障がい者スポーツの推進	◎障がい者スポーツ大会や体験会等を年2回以上開催する
ニュースポーツ等の推進	◎ニュースポーツ等を紹介するイベントを年2回以上開催する
競技スポーツの推進	
トップアスリート育成事業の推進	◎トップアスリートによる実技指導を受けることのできるイベントを実施する
学校体育の充実	
体育授業等の充実	◎体力・運動能力等調査における全国・県平均値を達成する

■ 東京オリンピック・パラリンピックを契機としたスポーツの推進【みる】

重点施策	目 標
スポーツツーリズムの促進	
大規模イベントの開催	◎東金アリーナ等で集客力のあるスポーツ大会を年1回以上開催する
トップチーム等キャンプ誘致の推進	◎東金アリーナにトップアスリートのキャンプ等を誘致する
スポーツ情報の充実	◎「広報とうがね」「市ホームページ」などを活用し、市内のスポーツイベントを観戦・応援する「みる」スポーツ情報を積極的に提供する

■ スポーツ体制の支援・充実の促進【ささえる】

重点施策	目 標
スポーツ団体への支援等	◎総合型地域スポーツクラブ、スポーツ少年団の団体数の増加 (R4現在：地域スポーツクラブ1団体、スポ少8団体)
競技スポーツの推進	
スポーツ指導者の育成	◎スポーツリーダーバンクの増員 (R4現在：9名)
スポーツボランティアの普及	◎東金市スポーツボランティア制度を創設する
スポーツ施設の整備と利用促進	
スポーツ施設の利用促進	◎年間のスポーツ施設利用者人数を28万人以上とする (H30現在：27万人 R3現在：19万人)
学校施設開放の推進	◎学校施設開放の年間の利用率を92%以上とする (R3現在：92%) ◎年間の学校施設開放の利用団体を100団体以上とする (R3現在：95団体)

第5章

計画の進行管理と評価

■ 進行管理と評価

本計画を進行管理していく上で、基本目標ごとの目標値を中心に達成状況を毎年度把握し、その取組について評価を行います。その評価に基づき、施策や事業についての見直しや改善について検討し、次年度以降の事業計画に反映させるとともに、効果的な取組につなげていきます。

このような「PDCA」サイクルでのマネジメントを行い、各年度の継続的なチェックにより、計画や具体的な取組の質の向上を図ります。

